

# 健康いきいき ~新型コロナウイルス感染症重症化予防のためにも、喫煙者の方は禁煙を始めましょう!~

## 喫煙は新型コロナウイルス

感染症重症化の

## 最大のリスク

喫煙者のリスクは**3倍以上**

中国・武漢の新型コロナウイルス感染症患者(1,099人)のデータを分析した結果<sup>\*1</sup>、喫煙者は人工呼吸器の装着あるいは死亡する危険性(リスク)が、非喫煙者の3倍以上になることが明らかになっています。また高齢などの条件よりも喫煙のほうがリスクを高めることがわかってきました。

WHO(世界保健機関)ではこれらの状況を受け、新型コロナウイルス感染症の重症化予防のため、「禁煙すること」を強く推奨しています。

\*1 Guan WJ, et al. Clinical Characteristics of Coronavirus Disease 2019 in China. N Engl J Med. 2020 Feb 28; NEJMoa2002032. doi: 10.1056/NEJMoa2002032.

【出典:健康のひろば(一般財団法人日本労働福祉協会)】



産業医の講話  
[藤井先生]

## 喫煙率低下に向けた取り組み

はじめに、喫煙者も禁煙者も同じ社員であり、喫煙で良し悪しが決まるわけではないことをお断りしておく。

### ×デメリット

- 喫煙者はニコチンが全身に作用して血圧が10前後上昇する。高血圧の人は動脈硬化を防止する観点からもたばこを控えた方が良い。
- 病気による死亡の順位をみると、1位がん(特に肺がん)、2位心臓血管障害、3位脳卒中。健康面を考慮するとたばこをやめた方が良い。
- 煙を出すたばこは、本人への害が大きいが他人への害としては、子どもがいる人は要注意。副流煙の問題のほかに、子どもがたばこを誤飲してしまうケースがある。家族が見ている場では吸わない方が良い。
- 新型コロナウイルスに関して、喫煙者(特に老人の場合)は死亡率が高く、病状も極めて重い。新型コロナウイルス肺炎は、両方の肺に害を及ぼす。肺の壁全体が壊される。元々肝機能能力が低い場合、たばこのタールで肺の壁が壊されている場合、コロナ肺炎になると低酸素状態となる。
- たばこは40年程経過してから肺がんになる人が多い。60代前半までは影響が出ないが退職した後に出てくる。

### ○メリット

一方で喫煙にもメリットがある。男性に多いのが喫煙場所で情報交換をし、会話ツールにしている。男性にとっては必需品という人もおり、いくら障害があったとしてもなかなかやめられない。

当社の  
取組み  
として...

- 喫煙者は30%程度。
- 健康管理において、肺に影が見えた場合、最優先して2次検査を進め、専門医を紹介している。
- 心電図検査で虚血性心疾患とされたとき、喫煙者かどうかをみている。その場合たばこを吸わないように話をしている。

## 山形県優良建設工事等顕彰・全建賞を受賞!

山形県優良建設工事等顕彰とは…県内建設関連企業の技術力および資質の向上を目的に平成7年に創設された賞です。  
全建賞とは……………日本の建設技術の発展に寄与することを目的に昭和28年に設けられた歴史のある賞です。

### 全建賞

山形支店工務部  
技監  
小内 貴広



**Q1受賞現場での思い出や工夫した点を教えてください**  
JVを組んでいたユアテックさんの知識の豊富さ、妥協を許さない姿勢に驚きと戸惑いの連続でした。iPadを使用して仕事をした初めての現場でもありました。

**Q2今後の抱負・目標などを教えてください**  
なぜか私が代表でコメントしていますが、たくさんの方々の協力のおかげで賞だと思います。関係者の皆さまありがとうございました。これからもよろしくお願いします。(表紙左下写真/やまぎん県民ホール)

### 山形県総合文化芸術館整備事業(電気設備)

### 全建賞

山形支店工務部  
課長  
齋藤 真也



**Q1受賞現場での思い出や工夫した点を教えてください**  
現道高速道路を運用しながらの工事で、ステップ毎に車線の運用を変更しながらの工事であったため、舗装工事・土木工事業者との工程調整が大変でした。また、多工種の工事であり、各工種の内容を理解するのに苦労しました。

**Q2今後の抱負・目標などを教えてください**  
今後は今回学んだことを基に、若手工務担当者の育成に力を入れ、会社の技術力向上を図れるよう頑張っていきたい。(表紙右下写真)

### 常磐自動車道(山本IC~岩沼IC間)4車線化事業(電気設備)

### 山形県優良建設工事等顕彰

長井営業所  
主任  
岡部 典



**Q1受賞現場での思い出や工夫した点を教えてください**  
新技術を活用した施工提案や、リモートを取り入れた現場管理をおこないました。また現場内の良好な人間関係が築けるよう注力いたしました。受賞できたのも工事に携わっていただいた方々のご協力があったからこそと感じております。(事務所内カメラの量が多く、ペットボトルがいっぱいになったのを覚えてます…キモッ!)

**Q2今後の抱負・目標などを教えてください**  
施工管理の方法も今後電子化となっていく、常に時代が変化していきます。今日が正しい施工管理でも、明日は違うという場面が往々にして考えられます。今に満足せず常に邁進したいと思えます。(表紙左上写真)

### 令和元年度(明許)道路施設長寿命化対策事業(交付金・国道トンネル・強靱)一般国道348号 境小滝トンネル外非常用設備更新工事

現場担当者からのコメント